

2014年12月13日

1月研究例会のご案内

師走の時期のご案内となりますが、下記により新年第1回目の研究例会を開催致します。皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。また例会終了後の懇親会へのご参加もよろしくお願い致します。

日本比較文学会関西支部
支部長 西 成彦

記

日時：2015年1月31日（土） 午後15時00分～17時00分
会場：立命館大学敬学館230教室

Tel. 090-6907-3917（西）

【研究発表】

講師：川島隆（京都大学）

司会：田辺欧（立命館大学）

題目：日本における『ハイジ』受容の諸相

要旨：スイスのドイツ語作家ヨハンナ・シュピーリの小説二部作『ハイジ』（1880/1881）は、これまでに50以上の言語に訳され、児童文学の古典と見なされている。しかし、この作品の文学的な質やキリスト教的な要素をめぐっては、19世紀末から児童文学批評の場において毀誉褒貶が存在し、その論争は今日なお続いている。『ハイジ』は1920年に野上弥生子によって初めて日本語に訳された（英語からの重訳）。戦前から戦後にかけて数多くの翻訳・翻案が出版され、日本における児童文化の成立において重要な役割を果たした。さらに、高畑勲監督によるテレビアニメ（1974）の国際的なヒットは「ハイジ」の新たなイメージを創出し、観光産業やキャラクターグッズ産業を巻き込んで広範な社会現象を形成するに至っている。本発表では、こうした日本での『ハイジ』受容の過程において、シュピーリの原作がどのような変容を遂げたかを、とくに宗教的要素の扱いに的を絞りつつ考察する。

【読書会】

書籍：稲賀繁美著 『絵画の臨界』（名古屋大学出版会、2014）、

発題者：西原大輔（広島大学）、加瀬佳代子（金城学園大学）

[立命館大学衣笠キャンパスへのアクセス]



【アクセス方法】

JR・近鉄 京都駅 (烏丸中央口)	京都市バス 市バス 50 (京都駅B2のりば) 快速205 (京都駅B3のりば)	立命館大学前(終点)	
	約35分	衣笠校前	徒歩 約10分
JRバス 京都駅	市バス 205 (京都駅B3のりば)	立命館大学前	
	約35分	立命館大学前	
阪急 西院駅	JRバス JRバス 高雄・京北線 (京都駅JR3番のりば)	立命館大学前	
	約30分	立命館大学前	
	京都市バス 市バス 205	衣笠校前	徒歩 約10分
阪急 西院駅	市バス 快速202 快速205	立命館大学前(終点)	
	約20分	立命館大学前(終点)	
阪急 大宮駅	西院福 京福電鉄 嵐山本線・北野線	龍安寺駅	徒歩 約6分
	約25分	等持院駅	
京阪 三条駅	京都市バス 市バス 55	立命館大学前(終点)	
	約20分	立命館大学前(終点)	
JR・地下鉄 二条駅	京都市バス 市バス 15	立命館大学前(終点)	
	約30分	立命館大学前(終点)	
JR 円町駅	京都市バス 市バス 59	立命館大学前	
	約30分	立命館大学前	
	京都市バス 市バス 15 55	立命館大学前(終点)	
	約15分	立命館大学前(終点)	
	市バス 15 快速202 快速205	立命館大学前(終点)	
	約10分	立命館大学前(終点)	
	市バス 204 205	衣笠校前	徒歩 約10分
	約10分	衣笠校前	

※土日・運休

立命館大学
衣笠キャンパス

会場の「敬学館」は、下記マップの⑳です。右上の正門（「立命館大学前」バス停側）から入られた方は、⑤と⑮の間にある南門を右に出て、西にお進みください。約5分です。

また「衣笠校前」バス停で降車された方は、そこから小松原通りを西進されて、いったん東門から入講された後、⑤と⑮の間にある南門を出て、西にお進みください。バス停からの総時間は、10分ほどになります。

また京福電車でお越しの方は、「竜安寺道」から北東に歩かれれば、校内を通らず、約5分で⑳の西側に出てこられます。

